

令和8年 月 日

入間市長 杉 島 理一郎 様

入間市環境審議会

会長 黒 瀧 孝 秀

### 環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について(意見)(案)

令和7年度版第三次入間市環境基本計画環境報告書(以下「令和7年度版環境報告書」という。)に基づき、令和6年度における『環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況』を審議しました。その結果を踏まえ、次の意見を提出いたします。

なお、令和6年度までの入間市の環境施策の進捗状況を見ると、指標のうち 59%で目標を達成しているほか、指標以外についても民間事業者との連携事業等により具体的な成果が認められることから、環境施策に積極的に取り組んでいる点を評価します。その上で、今後の施策推進に当たっては、次の点について検討が必要であると考えます。

#### 1 地球温暖化対策に関する取組について

地球温暖化対策の取組は、現代社会における重要課題です。市内における太陽光発電設備の導入状況を踏まえると、太陽光発電設備の導入拡大のみに依存した施策では、入間市地球温暖化対策実行計画の目標達成は極めて困難であると考えられます。ついては、国や県の地球温暖化対策に関する最新の動向を踏まえ、目標の実現可能性を改めて点検するとともに、太陽光パネルに頼らない施策も含めた総合的な対策を継続的に検討してください。

また、地球温暖化対策の推進には、市民、事業者、行政が一体となって取り組むことが重要です。市民や事業者が温暖化対策に向けて何をすべきか、学校教育にとどまらない、切れ目のない環境学習の機会の提供に努めてください。

#### 2 計画改定後の取組に関する配慮

令和7年度以降は計画改定により、第三次入間市環境基本計画(改定版)に沿った施策を実施していくことになる考えられます。計画に基づき、地球温暖化対策、サーキュラーエコノミー及び生物多様性の取組を一層推進するとともに、新たな成果目標の達成に向けて実効性の高い施策を検討し、着実に実施されることを期待します。

以上